

Roborock Dyad Pro (ダイアド プロ)

吸引・水拭き両用スティック掃除機 取扱説明書

ご使用になる前に本取扱説明書をよく読み、大切に保管してください。



目次

- 04 安全上のご注意
- 06 製品概要
- 07 使用前の準備
- 08 アプリへの接続
- 09 操作方法
- 14 お手入れ
- 18 基本仕様
- 19 よくあるご質問
- 20 保証情報
- 21 保証書
- 22 保証規定

安全上のご注意

本書には製品を安全にお使いいただくための注意事項が記載されています。製品をご使用になる前に必ずお読みになり、注意事項を守ってご使用ください。本書はすぐに参照できるようお手元に保管してください。

誤った使い方でする危害や損害の程度を区分し、以下の通り説明しています。

⚠ 警告	「死亡または重傷を負う可能性がある」内容
⚠ 注意	「軽傷を負う、または物的損害を負う可能性がある」内容

以下の記号で使用上お守りいただく内容を説明しています。

⊗ してはいけない内容	❗ しなければならない内容
-------------	---------------

■ 本体

⚠ 警告

- ⊗ 周囲温度が40℃以上または4℃未満の環境や、トイレ、風呂場などの水回りで使用しないでください。（発熱・発火・感電の原因）
- ⊗ 乳幼児や子どもを含む、自分で意思表示できない人や、自分で操作できない人には、使用させたり遊ばせたりしないでください。（けがの原因）
- ⊗ 水洗い・水拭き可能と記載された箇所を除き、お手入れに濡れた布や液体を使用しないでください。（感電・故障の原因）
- ⊗ 濡れた手で電源に触れたり、製品を操作したりしないでください。（感電・故障の原因）
- ⊗ 本製品をろうそく、線香、たばこの火、ストーブなど火気のある場所では使用しないでください。（火災の原因）
- ❗ 燃えている物質や煙が出ている物質（消火されていないタバコの吸い殻など）を吸い取らないでください。（火災の原因）
- ❗ 灯油、アルコール、シンナー、コピー紙のトナーなど引火性のあるものは床から片付けてください。（火災の原因）
- ❗ 本製品を掃除またはお手入れ（汚水タンクの掃除を除く）する前に、電源を切ってプラグをコンセントから抜いてください。（感電・火災の原因）

⚠ 注意

- ⊗ この掃除機は屋外、商業環境、産業環境では使用しないでください。ご家庭での使用のみを目的としています。（破損の原因）
- ⊗ この送信機で使用するアンテナは、他のアンテナまたは送信機と同じ場所に配置しないでください。（故障の原因）
- ⊗ 髪、衣服、指、およびすべての身体部位を開口部および可動部に近づけないようにしてください。（けがの原因）
- ⊗ お手入れツールは、子供の手の届かないところに保管してください。（けがの原因）
- ⊗ けがを防ぐため、回転するブラシヘッドに手足やペットを近づけないでください。（けがの原因）
- ❗ 硬いものや先のとがったもの（建材、ガラス、釘など）を吸い取らないでください。（破損の原因）
- ❗ この製品は、海拔3,000メートル未満の地域でのみ使用してください。

安全上のご注意

■ バッテリーと充電

⚠ 警告

- Ⓢ 本製品を分解、修理、改造しないでください。（液漏れ・発熱・感電の原因）
- Ⓢ 火気や湿度の高い場所（ラジエーターやバスルームなど）で、電源アダプタ、充電ドックを使用しないでください。（発熱・発火・故障の原因）
- Ⓢ 純正品以外のバッテリー、電源アダプター、充電ドックを使用しないでください。（故障の原因）
- Ⓢ アダプターや充電ドックを濡れた布で拭いたり、濡れた手で触れたりしないでください。（感電の原因）
- ❗ 本製品は、付属のE060-1P300190VU、またはYJS060P-3001900J電源のみを使用してください。（液漏れ・発熱・発火・感電の原因）
- ❗ 指定の製品以外を充電しないでください。（火災、やけど、感電や故障の原因）

⚠ 注意

- Ⓢ 本製品を水に浸さないでください。（故障の原因）
- Ⓢ 可動部品によるけがのリスクを防ぐため、お手入れの前に電源をオフにしてください。（けがの原因）
- Ⓢ 電源コードが損傷または破損している場合は、すぐに使用を中止してください。（液漏れ・発熱・発火・感電の原因）
- ❗ 掃除機を長期間使用しない場合は、完全に充電し、電源を抜いて、涼しく乾燥した場所に保管してください。
- ❗ バッテリーの過放電を防ぐため、3か月に1回は必ず再充電してください。

輸送

- 掃除機は、元のパッケージに入れて輸送することをおすすめします。

注意

- 少なくとも月に1回は水道水でフィルターを洗浄してください。詳細については、「お手入れ」を参照してください。

国際記号の説明

～ 交流記号 [記号IEC 60417-5032 (2009-02)]

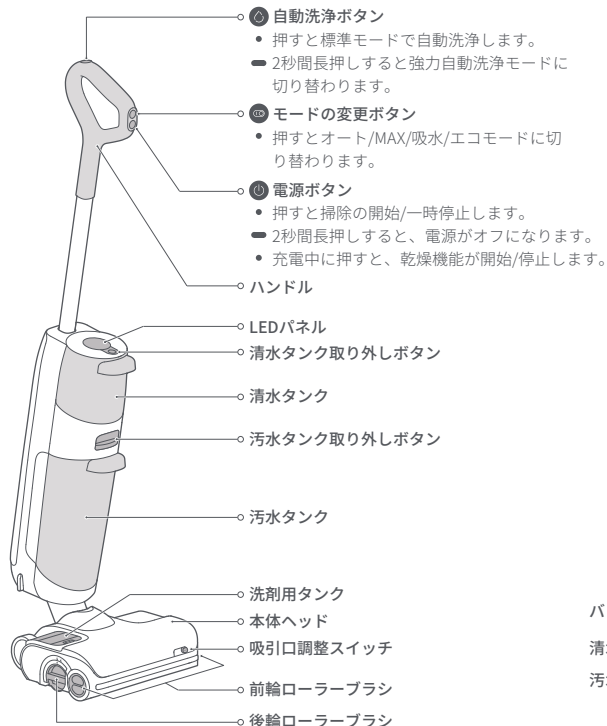
≡ 直流記号 [記号IEC 60417-5031 (2009-02)]

☒ 室内でのみ使用可能です。水に濡らさないでください。

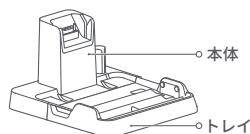
🔌 充電する前に本書をお読みください。

製品概要

本体



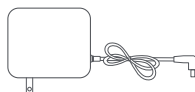
同梱物



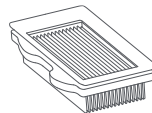
乾燥機能付き充電ドック



お手入れツール

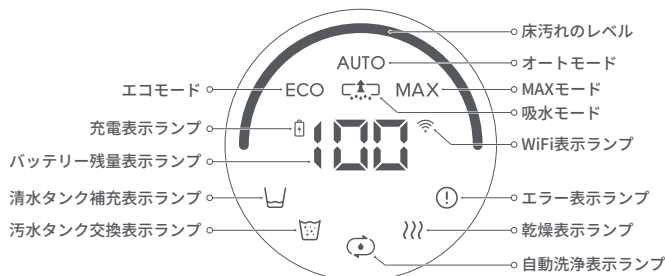


電源アダプタ



フィルター

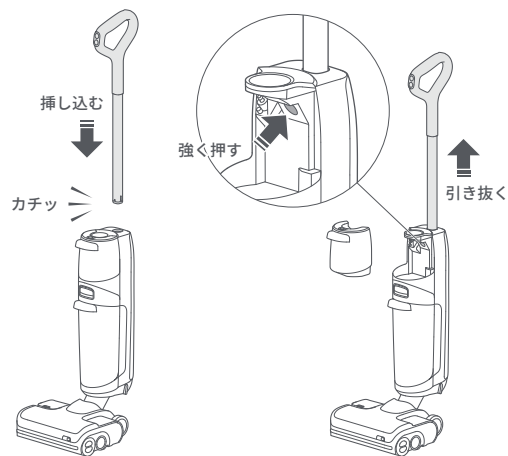
LEDパネルの表示について



使用前の準備

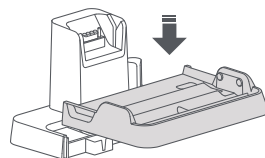
本体の取り付け

1. 電源ボタンがある方を前にし、ハンドルを本体にカチッと音がするまで差し込みます。
2. ハンドルを取り外すときは、清水タンクを取り外してください。
清水タンクを取り外したところにあるボタンを強く押して、ハンドルを引き抜いてください。

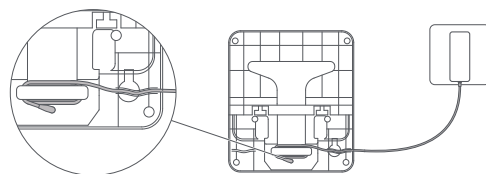


乾燥機能付き充電ドックの設置

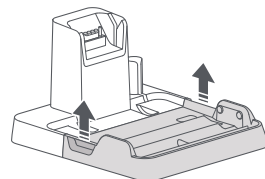
1. 充電ドックの本体にある凸と充電ドックのトレイにある凹の位置を確認し、しっかりと装着してください。



2. 充電ドックの本体裏面にある電源挿入口に、電源ケーブルを接続します。電源ケーブルは充電ドックの左右どちらからでも通すことができます。



3. 充電ドックの本体とトレイを取り外すときは、トレイの両端を持ち上げて取り外します。



アプリへの接続

1. アプリをダウンロードします。

App StoreまたはGoogle Playで「Roborock」と検索するか、QRコードをスキャンしてアプリをダウンロードしてください。



2. WiFiをリセットします。

- 本体を直立した状態で、**①**を押してLEDパネルを点灯します。こちらで待機モードになります。
- ②** ボタンと **③** ボタンを、「WiFiをリセットしてください。」という音声案内が流れるまで、長押しします。WiFi表示ランプがゆっくりと点滅したら、リセットは完了です。

同時に長押し



WiFi表示ランプ

- 消灯：WiFiが無効
- ゆっくりと点滅：接続を待機中
- 素早く点滅：接続中
- 点灯：WiFi接続済み

注：WiFi ルーター関連の変更、パスワードを忘れた場合、スマートフォンが接続できなかったときは、WiFiをリセットしてからもう一度、デバイスを追加してください。

3. デバイスを追加します。

アプリを開き、「+」をタップし、表示される案内に従ってデバイスの追加を進めてください。詳しくはクイックスタートガイドをご覧ください。

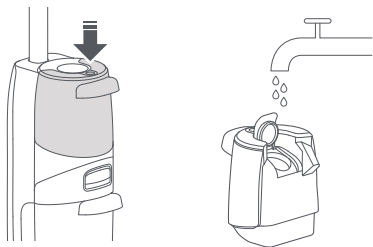
注：

- アップデートにより、アプリの画面や仕様が変更される場合があります。必ずアプリの案内に従って操作をしてください。
- この製品は、5GHzのWiFiのネットワークには対応しておりません。2.4GHzのWiFiネットワークをご利用ください。
- 30分以上接続を待機すると、WiFiは自動的に無効化されます。再接続が必要な場合は、WiFiをリセットしてください。

操作方法

清水タンクに水を入れる

1. 清水タンク取り外しボタンを押して、清水タンクを取り外します。
2. 清水タンクカバーを開き、水を入れてしっかりと閉じます。水量はMAXラインを超えないようにしてください。



3. 清水タンクの底部を先に本体に押し込んでから、取り付けます。

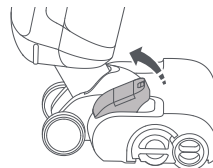


注： 清水タンクが変形する恐れがあるため、水のみをご使用ください。お湯や洗剤等は入れないでください。

洗剤の追加

注： 必ずRoborockが推奨する洗剤のみをご使用ください。

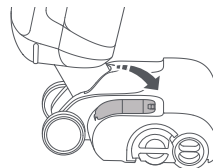
1. 洗剤用タンク取り外しボタンを押して、洗剤用タンクを取り外します。



2. 洗剤用タンクの蓋を開けて、洗剤を入れてしっかりと蓋と閉じます。



3. 洗剤用タンクを本体ヘッドに取り付けます。



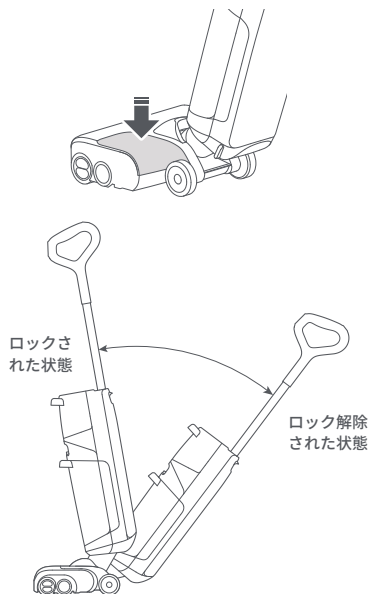
注：

- 洗剤を1回満杯にするだけで、清水タンク約20杯分の掃除が可能です。
- 洗剤が不要な場合は、洗剤用タンクを取り外すこともできます。
- 破損する場合があります。Roborockが推奨する洗剤のみをご使用ください。

操作方法

本体のロックとロック解除

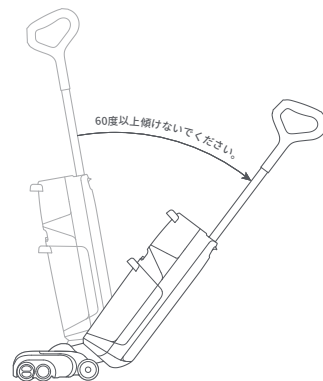
本体ヘッドをロックするときは、洗剤用タンクがない方（下図左の矢印箇所）を足で抑えて、ハンドルを本体ヘッド側（下図右のロックされた状態の方向）に押すとロックされます。ハンドルを手前（下図右のロック解除された状態の方向）に引くと、本体ヘッドのロックは解除されます。



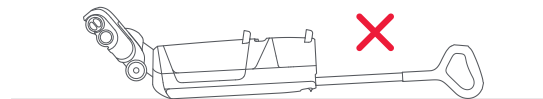
掃除をはじめる

本体ヘッドのロックを解除し、本体を傾けながら電源ボタンを押すと掃除が始まります。

注：本体ヘッドはロックされた状態では動作しません。掃除をはじめるときは必ずロック解除してください。



注：汚水タンクからの汚水漏れを防ぐため、汚水タンクを取り付けた状態で、本体を水平に置いたり、60度以上傾けないでください。



操作方法

モードの切り替え

モード変更ボタンを押すと、オート/MAX/吸水/エコモードに切り替わります。LEDパネルに、選択したモードのアイコンが表示されます。

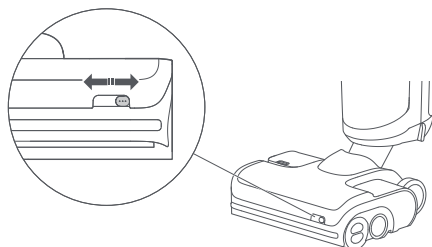


注：

- 吸水モードは、10mmを超える水が溜まっている濡れた床では使用しないでください。
- 吸水モードは最大1分間継続し、その後オートモードに戻ります。
- モード設定は吸引力と水量の両設定になります。

吸引口調整スイッチの調整

床に大量のゴミがある場合、本体の吸引口を吸引口調整スイッチで調整ができます。スイッチを左に動かすとゴミの吸引がしやすくなります。吸い込みをさせたくない、小物などの障害物が多い時は、スイッチを右に動かすと、それらの吸い込みを防ぎます。小物などの障害物を吸い込んでしまうと、動作しなくなりますのでご注意ください。



待機モードと電源の切り方

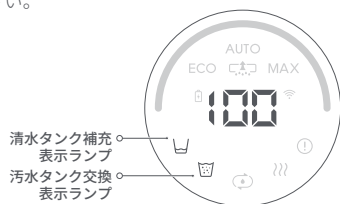
1. 掃除中に、電源ボタンを押すと一時停止し待機モードに切り替わります。
2. 待機モードでは、本体ヘッドをロックし、本体を垂直のままに置くことができます。
3. 本体ヘッドをロックし、電源ボタンを2秒間長押しすると、本体の電源がオフになります。本体が待機モードで5分以上の動作がないときは、自動的に電源がオフになります。

注：アプリでは、本体ヘッドのロックを解除後、電源ボタンを押さずに自動的に掃除が始められる設定ができます。

操作方法

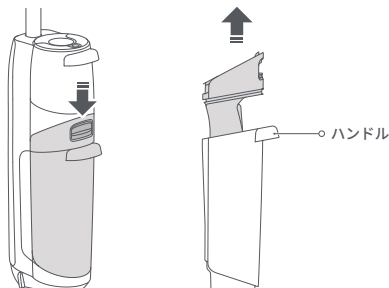
水の補充と交換

本体の使用中に、清水タンクの水量がなくなったり、汚水タンクが満杯になったときは音声案内とLEDパネルで通知します。清水タンクに水を追加し、汚水タンクの水を捨ててから本体をご使用ください。

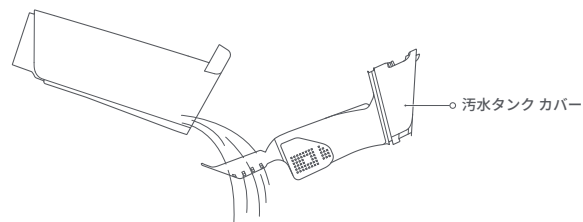


汚水タンクの交換

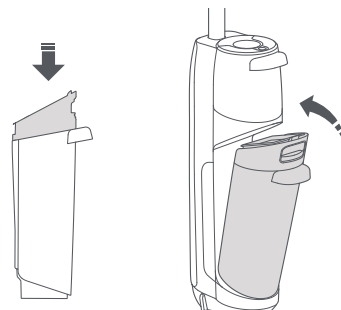
1. 汚水タンク取り外しボタンを押しながらタンクを取り外します。
2. 汚水タンクのハンドルをしっかりと持ち、ゆっくりと引き上げます。



3. 汚水タンクにある汚水を捨てます。固形のゴミがある場合、汚水タンクカバー下部の網目を使ってゴミを取り除きます。



4. 汚水タンクカバーを汚水タンクに取り付けてください。本体に取り付けるときは、底部を先に本体に装着してから、元の位置に取り付けます。



操作方法

充電と自動洗浄

1. 本体ヘッドをロックし、本体を充電ドックに置きます。「充電中です。」という音声案内が流れたら充電開始になります。自動洗浄をはじめるときは、「自動洗浄」ボタンを押してください。「自動洗浄」ボタンを2秒間長押しすると、強力自動洗浄モードに切り替わります。
2. 異臭の発生を防ぐため、自動洗浄の完了後は必ず、汚水タンクの汚水を捨ててください。

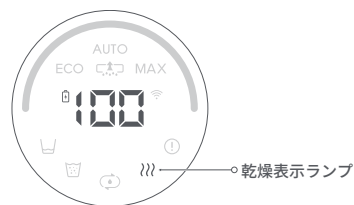


注：

- 本体には、リチウムイオンバッテリーを搭載しています。バッテリーの性能を維持するため、通常使用時は本体を常に充電したままにしてください。
- ご使用後は床に水垢の発生を防ぐため、本体を充電ドックに戻してください。

ローラーブラシの自動乾燥

自動洗浄が完了したときは、ローラーブラシの乾燥機能が自動的に開始されます。充電した状態で、電源ボタンを押すと、乾燥機能の開始や停止の操作ができます。



音声案内の設定

アプリから、音声案内の音量調整ができます。音声案内機能をオフにすることも可能です。

お手入れ

最適な性能を維持するため、次のガイドラインに従ってお手入れしてください。

部品	メンテナンス頻度	交換頻度
ローラーブラシ	2～4 週ごと	6～12か月ごと
フィルター	1か月ごと	6～12か月ごと
本体ヘッドと 汚水パイプ	1か月ごと	—
汚水タンク	1か月ごと	—
汚水の水位センサー	1か月ごと	—
充電ドックトレイ	必要に応じて	—
充電端子	1か月ごと	—

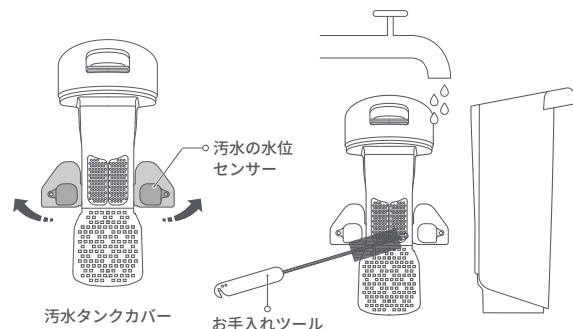
本体を長期間使用しない場合は電源を切り、少なくとも3か月に一度充電して、過放電によるバッテリー能力の低下をさせないようにしてください。本体を湿気の多い場所や直射日光が当たる場所に置かないでください。

本体

お手入れする前は電源を切ってから行ってください。
本体は、柔らかい乾いた布で拭いてください。

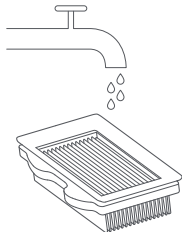
汚水の水位センサーとフィルター

1. 汚水タンクを取り外し、汚水タンクカバーの裏面にある水位センサーを開けます。付属品のお手入れツールで水位センサーを掃除し、水で洗い流してください。お手入れ完了後はカチッと音がするまで元の位置に装着します。

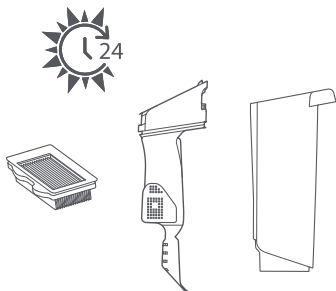


お手入れ

- 2.汚水タンクカバーからフィルターを取り外し、フィルターに付いているゴミを取り除きます。フィルターが汚れている場合は、水道水で洗い流してください。



- 3.全ての部品は24時間以上を目安に、完全に乾かしてから取り付けてください。

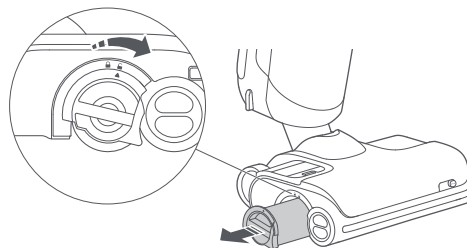


注：

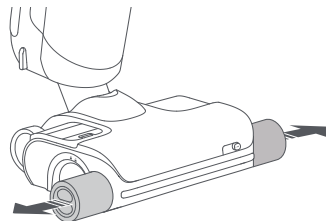
- 必要に応じて付属のフィルターに交換してください。
- フィルターの損傷する恐れがある為、ブラシなどで強くこすったり、手で引っかいたりしないでください。

ローラーブラシ

- 1.充電ドックから本体を取り出し、電源をオフにします。
- 2.水平な硬い床に本体を置き、本体ヘッドをロックします。
- 3.後輪のローラーブラシカバーをロック解除箇所まで回転し、後輪のローラーブラシを取りはずします。

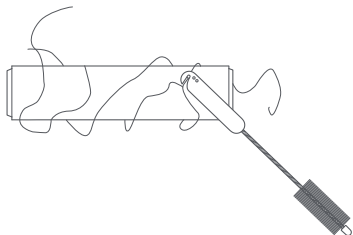


- 4.本体ヘッドを片手で抑えながら、左右の前輪ローラーブラシをそれぞれ外側に向かって取り外します。



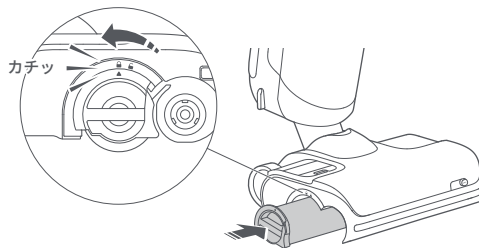
お手入れ

- 5.お手入れツールを使用して、ローラーブラシに絡まっている毛を取り除きます。

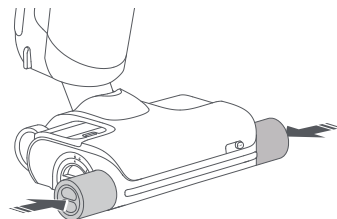
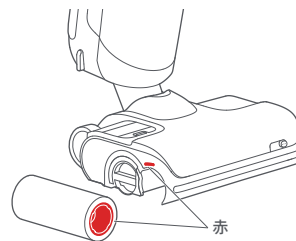


注：無理に強く掻き出すとけがをする恐れがありますのでご注意ください。

- 6.下図の通りに後輪ローラーブラシにある矢印を上にして、後輪ローラーブラシを差し込みます。後輪ローラーブラシカバーをカチッと音がするまで、ロック箇所まで回転してください。



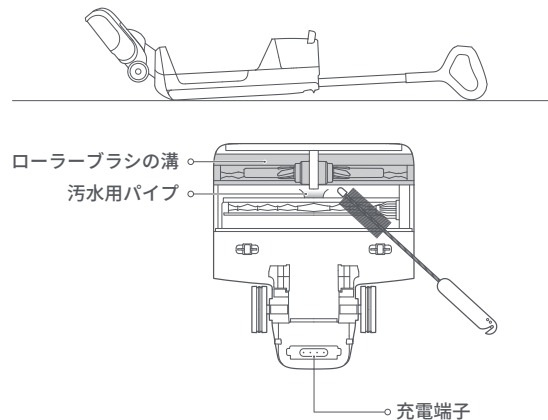
- 7.前輪ローラーブラシを取り付ける前に、前輪ローラーブラシの内側の色(赤色と青色)を確認してください。次に、本体ヘッド上に赤色と青色の識別マークがあるので、ローラーブラシを赤色と青色に合わせてそれぞれ装着してください。



お手入れ

本体ヘッドと汚水パイプ

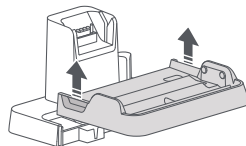
- 1.汚水タンクと前輪、後輪ローラーブラシを取り外してから、本体の電源をオフにします。下図のように本体を平らな床に置いてください。
- 2.ローラーブラシの溝と汚水用パイプを付属のお手入れツールで掃除してください。
- 3.乾いた布で充電端子の汚れを拭き取ります。
- 4.ローラーブラシと汚水タンクを元の位置に取り付けます。



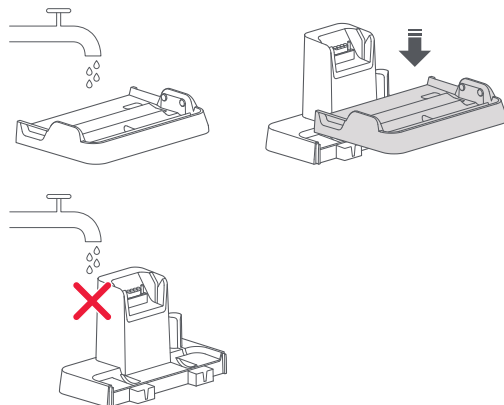
注：本体ヘッドは直接水で洗わないでください。

充電ドックトレイ

- 1.充電ドックのトレイの両端を持ち、取り外します。



- 2.充電ドックのトレイを水で洗い、よく乾かしてから元の位置に取り付けます。



注：充電ドック本体は水洗いしないでください。充電ドックのトレイは水のみで洗ってください。

基本仕様

本体

モデル	WD2H1A
重量	4.8 kg
製品型番	WD2H1A01-08
サイズ	幅：260×奥行：303×高さ：1109mm
定格電力	260 W
定格電圧	21.6 V $\div$
充電時間	約4時間
バッテリー	21.6 V/4000 mAh（公称容量） リチウムイオン電池

電源アダプタ

モデル	E060-1P300190VU、 YJS060P-3001900J
定格入力	100-240 V $\sim$ 50-60 Hz、1.5 A
定格出力	30 V $\div$ 1.9 A
バッテリー	21.6 V/4000 mAh（公称容量） リチウムイオン電池

乾燥機能付き充電ドック

サイズ	幅：324×奥行：360×高さ：209mm
重量	1.3 kg

よくあるご質問

問題	解決策
①本体ヘッドから水が漏れている。 ②床の水を吸水することができない。 ③床に水垢があるのに掃除されていない。	ローラーブラシと汚水タンクを取り外し、汚水用パイプ、吸入口、フィルターにゴミが詰まっていないか確認してください。ゴミが詰まっている場合はすべてきれいに取り除いて、再度取り付けてください。
LEDパネルが動作しない。	バッテリー残量が少なくなっています。充電してからご使用ください。
汚水タンクが漏水し、フィルターが濡れている。	汚水タンク内にある、水位センサーを取り外して掃除してください。お手入れするときは、漏水を防ぐため、本体を水平に置かないでください。
使用中に異臭がする。	ローラーブラシ、汚水タンク、フィルターを掃除してください。
掃除中に泡がたくさんできる。	Roborockが推奨していない洗剤や消毒液を洗剤用タンクや清水タンクに入れないでください。また床に噴射しないでください。
充電ができない。	充電ドックが通電していない可能性があります。電源ケーブルが正しく差し込まれているか、充電ランプが点灯しているかを確認してください。
LEDパネルは点灯しているが電源ボタンを押しても反応がない。	電源ボタンを10秒間長押しして、再起動してからご使用ください。
WiFiに接続できない。	WiFiが無効の可能性があります。WiFiをリセットして、再度試してください。 WiFiの電波が弱い可能性があります。WiFi電波が届きやすい場所に置いて再度確認してください。 WiFi接続が異常な可能性があります。WiFiをリセットして、最新のアプリをダウンロードして接続を再試行してください。 本製品は、5GHzのWiFiネットワークに対応しておりません。2.4GHzのWiFiネットワークに接続してください。
本体を充電ドックに接続した状態でも、バッテリーは消耗するのか。	本体が充電ドックに接続されている状態でも、バッテリーはごく少量ですが使用されます。充電し続けることにより、最適なバッテリー性能が維持されます。

保証情報

●お問い合わせ

本製品に関するご質問がございましたら、下記までお問い合わせください。

お問い合わせの際は、ご使用の環境やエラー番号または症状をできる限り具体的にお知らせください。

Roborock カスタマーサポートセンター

TEL: 0120-992-878

Eメール: support@roborock.jp

(営業時間: 10:00~17:00※土日祝除く)

〈製品の送付先〉

〒168-0805

住所: 東京都新宿区矢来町113-1 神楽坂升本ビル 101号室

VANLINKS株式会社カスタマーサポートセンター

●修理・交換

製品の修理・交換を希望される際は、あらかじめ上記カスタマーサポートセンターにご連絡の上、保証書を製品に添えてお送りください。

- ご購入後1年の保証期間中に、取扱説明書や製品ラベル、製品に記載された使用方法や注意事項に従って正常に使用した結果、発生した製品の不良につきましては、無償にて、修理・交換をいたします。
- 修理中の代替機のお貸し出しはしておりません。

●初期不良について

- 初期不良における交換期間は、ご購入日より15日となります。
- 初期不良があった場合は、製品の状態についてカスタマーサポートまでご連絡ください。
- カスタマーサポートにて初期不良と判断した場合は、保証書および製品一式（アクセサリ類、外箱含む）を揃えて、ご購入店舗にお持ちください。新品交換にて対応いたします。

※詳細は、保証規定内容のページをご確認ください。

保証書

モデル：WD2H1A

シリアルNo.：

本体シリアル No. をご記入ください。（Rから始まる14桁の番号）
シリアルNo.は本体の背面に添付されているシールに記載されております。

ご氏名：

保証期間：ご購入年月日より1年間

ご購入日をご記入いただいていない場合、レシートなどの購入履歴でご購入日を算出し、保証期間を設定します。

法人名：

ご住所：

TEL：

販売店名：

ご購入日：年 月 日

この度はroborock Dyad Proをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本保証書はご購入日から上記保証期間中に故障が発生した場合、保証規定内容に基づき無償交換・修理を行うことをお約束するものです。詳細は保証規定をご確認ください。交換・修理の際は、記載事項が記された保証書をご提示ください。または、購入店舗が発行したレシートや購入が証明ができる書面と保証書をご提示してください。保証書は再発行しませんので大切に保管してください。また、交換・修理対応は日本国内に限ります。

保証規定

1. (保証規定の内容)

この保証規定は、取扱説明書や製品ラベル、製品に記載された使用方法や注意事項に従って正常な使用、またそれらに記載された条件下での使用のもとで本保証書記載の保証期間中に故障が発生した場合、本規定に基づきRoborockカスタマーサポートセンターが無償交換・修理を行うことをお約束するものです。また、本規定は本保証書が添付されているroborock Dyad Pro に対してお客様が期待される性能や成果、運用上の結果を保証するものではありません。

2. (保証書の効力)

この保証書は、本書に記載された保証規定の条件および期間に基づいて、本保証書が添付された roborock Dyad Pro の無償交換・修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

3. (保証の対象)

この保証規定による無償交換・修理の対象となるのは roborock Dyad Pro の本体に限ります。

4. (お客様の負担)

この保証規定による無償交換・修理を受けられる場合は、あらかじめ Roborock カスタマーサポートセンターにご連絡の上、保証書を製品に添えて Roborock カスタマーサポートセンターへ着払いにてお送りください。保証対象期間を過ぎての有償修理または、お客様の誤った使用に起因する故障の修理を受けられる場合は、送料などの諸費用はお客様ご自身のご負担になりますのでご了承くださいようお願い申し上げます。

5. (保証期間)

製品ご購入日より起算した保証書記載の期間とします。ご購入日の記入がない場合は、レシートなどの購入履歴でご購入日を算出し、その日を基準に保証期間を設定いたします。

6. (個人情報の取り扱い)

お客様にご記入いただいた個人情報は、保証期間内の保証サービス対応およびその後の安全点検活動のために利用させて頂く場合があります。また、修理のために、弊社から修理委託している保守会社等に必要情報を預託する場合がありますが、個人情報保護法および弊社と同様の個人情報保護規程を遵守させていただきますので、ご了承ください。

7. (保証を受けられない場合)

保証期間内であっても以下に該当する場合は有償修理とさせていただきますので、あらかじめご了承ください。

- 1) 本保証書と購入店舗が発行したレシートや購入明細書等のご提示がない場合。
- 2) 本保証書規定の字句及び本保証書の他の字句が書き換えられている場合。
- 3) 台風、水害、地震、落雷などの自然災害及びその二次災害、火災、公害や異常電圧による、破損や故障、紛失があった場合。
- 4) 取扱説明書や製品ラベル、製品に記載された使用方法または注意事項に反するお取り扱いがあった場合。

保証規定

5)Shenzhen Roborock Innovation Technology Co., Ltd以外の第三者またはお客様ご自身による改造、またはご使用の責任に帰すると認められる破損や故障があった場合。

6)お買い上げ後の輸送、移動時、持ち運び時の落下や衝撃、悪条件下での放置など、お取り扱いが不適切なため生じた故障や破損、紛失があった場合。

7)ケーブルなど本体以外の付属品の故障や破損、消耗品の補充や仕様によって消耗、摩耗する部品の交換を行う場合。

8)転売、中古販売、譲渡、オークション等で製品を入手された場合。

9)商品を日本国外において使用した場合。

10)その他、Roborock カスタマーサポートセンターの判断に基づき有償と判断した場合。

8.(VANLINKS 株式会社の免責)

本保証書が添付された roborock Dyad Pro の故障によって、またはご使用の結果生じた直接、間接の損害については、VANLINKS 株式会社(輸入代理)はその責を一切負わないものとします。

9. (初期不良について)

初期不良における交換期間は、ご購入日より15日となります。

初期不良があった場合は、製品の状態についてカスタマーサポートまでご連絡ください。カスタマーサポートにて初期不良と判断した場合は、保証書および製品一式（アクセサリ類、外箱含む）を揃えて、ご購入店舗にお持ちください。

新品交換にて対応いたします。

Dyad Pro（ダイアド プロ）吸引・水拭き両用スティック掃除機 取扱説明書

モデル：WD2H1A

製造元：Shenzhen Roborock Innovation Technology Co., Ltd.

製造元の住所：Room 1802, Building D1, Nanshan Zhiyuan, No.1001 Xueyuan Avenue, Changyuan Community, Taoyuan Street, Nanshan District, Shenzhen, P.R. China

製品の詳細については、弊社の Web サイト:www.roborock.jp をご覧ください。

販売後のサポートについては、Roborock カスタマーサポートセンターまでお問い合わせください。

